

③

ゆうこく ていしょくや がくせいさんにん ほかきやくひとり
 夕刻、定食屋にて。学生三人と他客一人。

ぴよぴよ ぴよぴよ

ひよ太 ^たすげえ。なんてうまそうなんだ。

ひよ史 ^しよし、^{さっそく}早速、いただきます！

ひよ彦 ^{ひこ}あっ、ずるいよ、ボクだって！

ぴよぴよ サクサク つるりん ヒーヒー

ひよ太 ^たうめえ、うめえぞ、このトンカツ。^{ころも さいこう}とくに衣が最高だ。

ひよ史 ^し一口もらってカツカレー。

ひよ彦 ^{ひこ}スパゲッティもボリュームー。

ぴよぴよ サクサク つるりん ヒーヒー

おんどり ^{めし しず く}うるせえなあ、飯は静かに食わねえか。

ぐび ぐび ぶはー

おんどり ^{さいぎん わか おとこ し}まったく最近の若いヤツは。男の"イキ"ってもんを知らねえ。

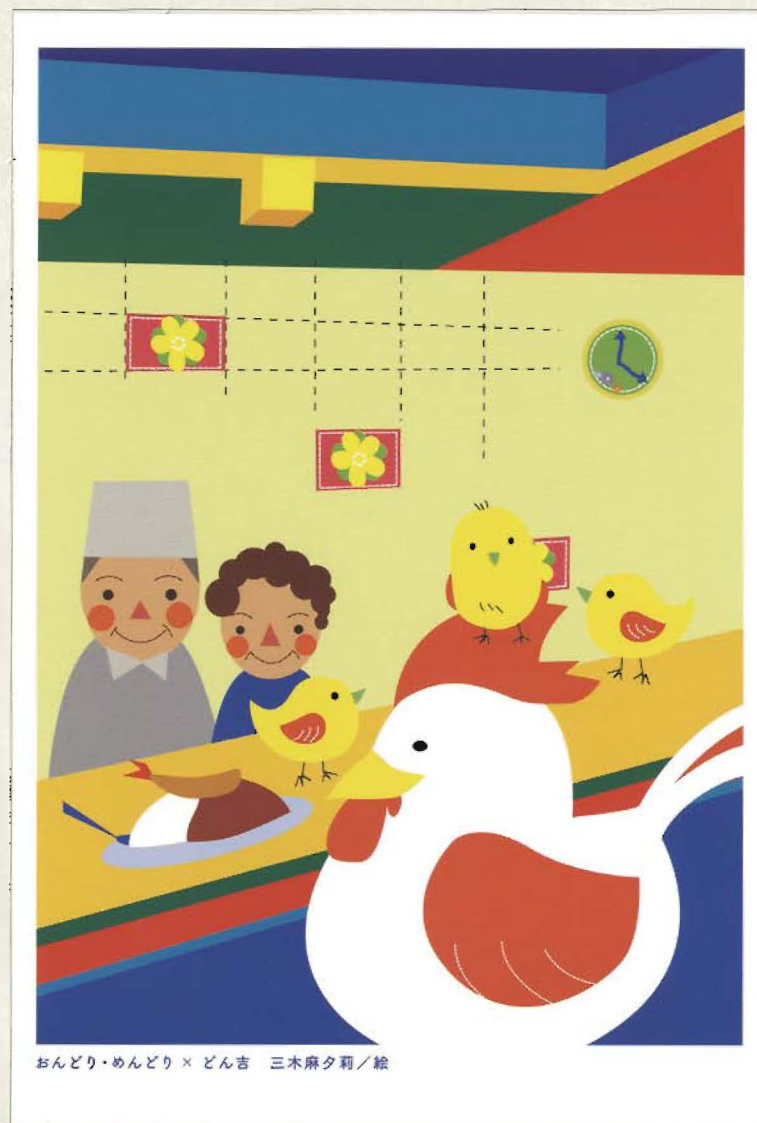
ぐび ぐび

はははっ

^{てんしゅ むかし まえ おんな}
 店主のおじさん 昔のお前と同じさ

こけっ

(おんどり・めんどり×どん吉 小松原那奈 + 上杉和大/作)



おんどり・めんどり×どん吉 三木麻夕莉/絵